

平成28年度 管理運営業務点検報告書

| | |
|-------|---|
| 対象施設 | 横浜市鶴見スポーツセンター |
| 対象期間 | 平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日 |
| 指定管理者 | 公益財団法人 横浜市体育協会 |
| 実施日 | 平成29年6月19日(月) |
| 点検方法 | 指定管理者に対する業務点検の実施マニュアルに沿い、指定管理者からの報告書類の内容審査、ヒアリング、施設への立ち入り調査により実施した。 |
| 講評 | <p>利用者への接遇は丁寧に行われ、施設内も整理整頓がなされており、管理運営は適切に行われています。</p> <p>本年度は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック応援企画として「Let's sports! Brazil!」を開催し、五輪メダリストによる直接指導やメダルの展示、ブラジル格闘技であるカポエイラのショーを行うなど、区内におけるスポーツ機運の盛り上げ及び多文化共生の推進に大きく寄与しました。</p> <p>また、区民文化センターとの共催でロビーコンサートを開催するなど、体育施設としての機能だけではなく、スポーツセンターの新たな魅力づくりに対しても、積極的に取り組まれている姿勢が評価できます。</p> |
| 指摘事項 | 特になし |
| 改善状況 | 特になし |
| 添付資料 | 業務点検結果シート(別紙) |

| 頻度 | 点検項目 | 点検内容 | 点検結果 |
|-----------------------------|--|---|--|
| 毎月 | 利用料金収入実績 | 収入実績、目標達成状況 | 利用料金収入は予算対比108%。 |
| | 利用者実績 | 開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住 区別利用数、その他利用数 | 利用者数は前年度比6%増。 |
| | 会議室等稼働率 | 部屋別等の稼働率 | 体育室: 92% 研修室: 74% トレーニング室: 100% |
| 四半期 | 指定管理料の執行 | 指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額) | 予算書に基づき適正に執行されている。 制度外施設 |
| | 自主事業実施状況 | 募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経 費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書 の自主事業計画との整合性 | 時間外事業や物販事業を拡大し、利用者の利便性 向上に努めている。 |
| | 運営体制 | 館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 | 業務に支障のない勤務実績であった。 |
| | 施設の管理状況 | 点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三 者への委託状況等) | 適切に管理が実施されている。 |
| | 修繕の実施状況 | 施設修繕の実施状況 | 適宜実施されている。 |
| | 備品 | 備品(I種)の購入・廃棄状況 | 適切に処理されている。 |
| | 広聴、ニーズ把握 | 広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コール センターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情 等の把握状況と対応、掲示の有無等 | 利用者からのご意見・ご要望に対し、適宜対応がと られている。 |
| | サービス向上 経費節減 | サービス向上の取組状況、経費節減の取組状 況 | 省エネの観点から積極的に経費削減を行いなが ら、施設全体の魅力向上にも努めている。 |
| 巡視点検 | 受付窓口の状況、館内の状況等 | 館内の巡視が適宜行われている。 | |
| 年1回 | 運営目標の実績評価 運営に対する自己評価 | 事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画 | 制度外施設 |
| | 利用方法 | 利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等 | 窓口で利用方法を掲示する等、利用者へ周知されている。 |
| | 個人情報保護 | 個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修 の実施、誓約書の提出 | スタッフに対し研修を行うとともに、誓約書が提出さ れている。 |
| | 緊急時対策 | 緊急時対策マニュアルの作成・運用状況 | 作成・提出されている。 |
| | 防犯・防災対策 | 防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 | 作成・提出されている。 |
| | | 消防計画の作成・提出状況 | 作成・提出されている。 |
| | 保険 | 施設賠償責任保険への加入状況 | 加入している。 |
| | その他研修等の報告 | 職員等に対する研修の実施状況 | 施設運営に必要な研修を実施している。 |
| 本市重要施策への実 現に向けての取組状 況 | 横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市 内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉 政策、男女共同参画政策等の取組状況 | ごみの持ち帰り、節電などへの理解・協力を利用者 へ呼びかけている。また、市内中小企業へ優先発 注に努めている。 | |
| 随時 | 運営委員会 利用者会議 | 日時、場所、出席者、議題、意見等 | 制度外施設 |
| | 事故等の発生状況 | 日時、発生状況、対応、再発防止策の検討 | 施設利用中に発生した急病・負傷事案に対して、状況に応じた 対応が取られている。 |
| | 損害賠償 | 損害賠償の発生状況 | 特になし |
| | 不可抗力 | 不可抗力発生に伴う影響 | 特になし |
| | 情報公開 | 件名、申請状況、対応状況 | 特になし |
| | 喫緊の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望 特に重要な施設の維 持管理、修繕に關す ること | すぐに対応が必要な意見、要望 利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管 理、修繕に関する状況 | 特になし |
| 特筆すべき事項 | サービス向上や経費節減等の取組事項 | | 改善指導事項 |
| | 時間外事業・物販事業の拡充を行い、電子マネーによる支払いに対 応するなど、多様化する利用者のニーズに答えている。また、館内美 化に力を入れており、利用者が施設を気持ちよく利用できるよう努め ている。 | | 特になし |

事故報告(鶴見スポーツセンター)

| 日時 | 事故の概要 | 対応 |
|----------|--|----------------------------|
| 2月10日(金) | 健康づくり教室において、利用者がボールの運動中に、ボールを避けようとして後ろから転倒し、後頭部を強打した。 | 頭部をアイシングして、救急車を要請した。 |
| 2月12日(日) | 横浜市民バスケットボール大会において、利用者が試合中に味方と接触して、目蓋を切った。 | 患部をアイシングして、救急車を要請した。 |
| 2月19日(日) | 体育室におけるフットサルのプレイ中に、利用者が転倒して左肩を脱臼した。 | 患部をアイシングして安静にした後、救急車を要請した。 |
| 3月23日(木) | 健康づくり教室の終了間際に、利用者がクールダウンから立ち上がろうとしたところ、めまいをおこす。再び立ち上がろうとしたところ、嘔吐して動けなくなってしまった。 | 頭部をアイシングして安静にした後、救急車を要請した。 |